

# 五周年記念祝賀会 を終えて



中里の家だより  
第 21 号

発行年月日  
平成4年7月10日

発行  
社会福祉法人  
安房広域福祉会

〒294-02  
館山市中里288-1  
0470 (28) 2022

新緑も眩しい平成四年六月一日「中里の家」では、開設五周年記念祝賀会が盛大に催されました。開設以来、各方面の皆様方の深い御理解とあたたかい御支援により、無事五周年を迎えることが出来ました。式典の中では、毎年納涼会などでお世話いただいておられます西崎流師範・西崎紫織先生も「寿三番叟」の見事な舞で祝って下さいました。その他にもたくさんの方々においでいただき、心より感謝致しますと共に、あらためて皆様方の御期待に沿うべく、入所者、職員一同、今後の一層の努力を誓う一日となりました。



思い返せば、五年の月日には楽しかったこと、苦しかったこと、思い出がたくさん詰まっています。親子の絆が深く、施設生活に馴染むのに容易ではなかった開設当初。職員もついホロリとさせられる場面もありましたが、今では家庭実習で帰宅していても、早く友達と遊びたいという人さえいて、その成長ぶりには目をみはるものがあります。また中里の家で訓練することにより、出来るようになってきたこともたくさんあり、職員もその手助けが出来たことを何より嬉しく、また誇りにも思います。これからも現状に満足することなく、職員も研鑽を重ね、また各方面の皆様方の御支援を得て、施設の発展と入所者の幸せを図っていくことが使命であると考えています。

# 開設五周年を祝って

保護者会 会長 森井武義

六月一日、中里の家開設五周年記念の式典に、多勢の皆々様を迎え、盛大に開催されました事、お慶び申し上げます。

晴れの席に私達保護者も出席させて頂き、御来賓の皆々様が中里の家へ寄せて下さる期待や、思いを伺い、感激いっぱいでございます。その席上、施設拡張のお話がありました。私達保護者は勿論、養護学校へ通っていらっしゃる方、在宅で家にいる方々にとりまして、目の前が明るくなった思いがした事でしょう。入所者ばかりでなく、未来に向かって門戸を開いて下さる事に日夜心を砕いて下さる施設長様はじめ、職員の皆々様に厚く御礼申し上げます。

ここで「中里の家謹製」の湯飲み茶碗と、ランの花の事を紹介致します。二年前前、収穫祭の折に展示された湯飲み茶碗を、報告の

つもりでMさんにお届け致しました。た処、とても喜んで下さいました。そのMさんが、此の度の五周年記念式典に来賓として出席され、記念品に差し上げた湯飲み茶碗を手にとり「形といい、色といい随分上手になったね。技術が向上しましたね!!」とお誉めの言葉を頂きました。又、ランの花をお届けしたIさんのお礼状の一部を掲載させていただきますと、『清らかで優しいお子様方がお作りになったお花は、本当にいいおしく、長い間私達の心を慰めて下さいました。一輪の花にも作った方の心が伝わり、何とも言えない雰囲気やわらかく優しい色彩に咲くものですね。とても感動致しました。』

たまたま関わりを持たれたお二人の感想ですが、私の家族の胸に秘めておいてももったいないと思

い御披露致しました。

## 平成四年度 年間行事計画

月	行 事 名
4	
5	
6	
7	海水浴
8	納涼会, 海水浴
9	八幡祭礼見物
10	運動会, 一泊旅行
11	収穫祭
12	音楽鑑賞会, クリスマス会, 餅つき大会
1	成人式祝賀会, 小塚大師初大師詣
2	節分祭, 成田山詣, 苺狩り
3	苺狩り

先生方の御指導と子供達の努力が実を結び形となったものを、地域社会の皆様方が心を向けて下さっております。

多くの皆様方の温かいお心に支えられ、素晴らしい施設長様はじめ先生方の元で励んでおります園生の幸せづくりに、私達保護者も園と一体となって、より輝いた中里ファミリーとなって邁進して参りましょう。

### 新入所者紹介

#### 木曾まゆみさん

中里の家に、今年も新しい入所者が三人、仲間入りしました。そのうちの一人に、木曾まゆみさんがいます。木曾さんは音楽が好きで、普段の生活の中で、テレビ、カセットデッキから流れてくる音

楽に、リズムを合わせて口ずさむといった姿をよく目にします。また入所当時は、急いで食べていた食事も、最近は、ゆっくりと、余裕をもって食べられるようになりました。

作業では園芸部に所属し、花への水かけや、草取りをしてもらっています。これからも頑張ってください。

## 伊東広和君

今年の4月16日に新しく仲間入りをしました、伊東広和君を紹介いたします。入所の日には、お母さんと一緒に来所し、すこし不安な様子で、はずかしそうに話をしていた伊東君でしたが、今現在、施設生活にも、だいぶ慣れ、他入所者・職員にも、気軽に話しかけたり挨拶をしてくれるようになり、また日々の活動にも、元気で積極的に参加しています。特に、体育活動としてのビーチボールを使用したバレーボールには、人一倍頑張る姿がみられ、作業においては木工部に所属し、すのこ・縁台づ

くり汗を流しています。これからも体調には気をつけ頑張ります。

## 戸倉喜和君

戸倉君は、館山市北条出身で今年二十歳になります。

とても明るい性格で人なつこく、毎日会う人ごとに「おはよう!!」と元気に声をかけています。

食後の掃除では、モップがけが

## 医務室より

昨年夏、安房地方でコレラ騒ぎがありました。中里の家でも全館を消毒液で消毒したり、給食に生物を控えたりと、いろいろな気を使いました。1年が経ち、騒ぎは、すっかり治まりましたが、施設で生活する私たちは、いつでもこうした伝染病や食中毒の予防に気を配らなくてはなりません。集団生活をしている以上、1人の保菌者が出れば、それが全体に広がっていくことは、避けられません。そ

大好きで、自分の歯みがきを後回しにして、床をみがいてくれます。

また、散歩を楽しみにしており、近くの神社や公園まで、他の入所者と仲良く手をつなぎ歩きます。時々、気に入った物を見つけると、

いつまでもその場所に座りこんでしまったりしますが、気が済めばまた歩き出します。

これからの様々なことに関心をもち、元気に過ごしていきましょ

う。

れだけに予防対策は重要です。定期的に行っている検便も、その予防対策の1つです。家庭実習の際、検便をお願いすることがありますが、ぜひご協力下さい。又面会時、入所者に食物を持参する時は衛生面に十分気をつけて下さい。

夏に向かい、入所者に対する手洗いの指導や介助、トイレをはじめとした施設内の清掃や消毒も、ますます徹底させていかななくてはなりません。

皆で力を合わせ、今年も又、元気に夏を乗り越えたいと思います。

## 新任職員挨拶

### 指導職 坂本文代

千倉町出身で、四月一日から勤務することになりました坂本文代です。社会人としてスタートしたばかりの二十歳です。

はや三ヶ月が過ぎようとしていますが八十名の入所者を前にし、顔と名前を覚えるのに一ヶ月かかりました。「何がどの場所にあるのか」「この機械はどう使用するのか」など分からなく、入所者に教えられたことも数多くありました。

そんな中でも失敗が絶えなかった私ですが、人と人との相互関係の中で成り立つ援助として入所者と同じ目の高さで同じ方向を見ていき根気よく接していく。また、常に「入所者に対する適した援助」を自分自身に問い続けていくことを念頭に置き、これからも明るく楽しく頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。

## 指導職 須田加代子

はじめまして。この四月から、中里ファミリーの一員となりました。須田加代子です。鋸南町出身の二十二才です。中里に来ては二ヶ月、まだまだ戸惑いの日々であります。おまけに、車も初心者なので、その運転にも戸惑っています。その証拠に、溝にはまり、レッカー車であげてもらった事有り、ブレーキ灯を壊した事有り、大小ぶつけた事数知れず…。安全運転はしているつもりですが、念の為、皆さん緑の軽自動車を見かけましたら、よけて通って下さいね。こんな私ですが、一所懸命がんばっていきたいと思いますので今後とも、御指導の程、よろしくお願い致します。

## 指導職 鎌田浩幸

今年の四月から、中里の家に勤務することになった、鎌田です。高校を出てすぐこういう職場にきいたので、初めのころは色々まどいがありました。なんとか二ヶ月

月がすぎました。この先色々あると思いますが、ヨロシクおねがいします。

## 【自己紹介】

氏名 鎌田浩幸  
住所 鴨川市西江見八四四  
血液型 O 型  
趣味 スポーツはなんでも  
できます。  
アマチュア無線

## 指導職 青山雄一

今年の四月に中里の家に勤務をし、早くも二ヶ月が過ぎました。家からは歩いても近いので助かっています。

以前はスキー用品の販売員などして、いままでとは180度違った当初は、今までは不安や驚きも大きかったですが、ようやく少し慣れ園生の名前も覚えられるようになりました。これも先輩職員の方々のお蔭です。まだわからないことも沢山ありますが、頑張りたいと思いますのでよろしくおねがいします。

## 事務職 田村泰江

桜花爛漫の候、とらばーゆを決意し中里ファミリーの一員とさせて頂きました。今では、すっかり初夏の訪れを感じさせる季節となり、日々施設長・諸先輩方の温かい御指導に感謝している今日この頃です。以前は、病院に勤務していましたので、いつでも病院人としてみんなを抱き、亀田カラーに染まってきましたが、今迄のことをステップにし、これからは中里カラーに染まるよう努力していきたいと思えます。歳ばかりとつて何もできませんので、御迷惑をかけることは多大にあると思いますが、御指導の程よろしくおねがい致します。

## 運転手 山口幸夫

この四月から中里の家の職員として働いている山口です。自宅は館山市宮城です。御存じの方もいらっしゃるかと思いますが、指導員の山下さん宅の近くです。早いもので、中里の家の職員と

して御世話になって二ヶ月が経ちました。今では仕事の流れも覚え、とても充実した日々を過ごしていますが、まだまだ未熟者で皆さんに御迷惑を御掛けする事があると思えますが、先輩の職員方に指導して頂き頑張っていきますので、どうぞ宜しく御願いたします。簡単ではありますが、私の自己紹介とさせて頂きます。

## 編集後記

平成四年、初夏、第二十一号を御届けいたします。

早いもので中里の家も五周年を迎えることが出来ました。入所者共々たいへん喜ばしく思いつつ、心新たに気を引きしめて生活しています。そして、もう一つ喜ばしいことに、中里ファミリーに新しい仲間、新入所者三名と新人職員六名を迎えました。新人にこれからの中里の家の発展を期待し、新入所者の紹介及び新人職員の挨拶を編集致しました。「虹」を発行するにあたり御協力下さいました方々、有難うございました。